WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

R.I.会長　ジェニファーE・ジョーンズ
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ
●会長　矢島 康夫　●副会長　小幡 晃大・三井 英和
●幹事　櫻井 雅文　●会報委員長　酒巻 弘

第２８９８回例会（令和５年２月13日）

ホームページQR

［ゲスト紹介］

［会長挨拶］　矢島康夫　会長

皆様こんにちは。

前半で検討してまいりました財団と米山の寄付の積み立て方式につきましては、次年度以降会場の変更等を鑑みもう少し検討をするということとなり、昨年度と同様の方法で募集することになりましたので、今後お願いすることになりますが、その節は快くお引き受けいただきます様よろしくお願いいたします。

さて、京都老舗旅館御三家の最後は、ネット予約もできない､旅行会社はＪＴＢが僅か二部屋だけ割り当てがある、直に電話予約するしかない｢俵屋旅館｣の紹介です。

アップルの創設者のスティーブ・ジョブズ氏の京都での定宿としても有名です。また、ＮＨＫの京都のふしぎの宿の物語でも有名になりました。

一方通行の道の右側に車を止めると、玄関から男衆が出てきて｢矢島様ようこそ｣とこちらが名を名乗らないのに名前で呼ばれました。さほど大きくない玄関を上がれば中庭には季節に合わせた花が植えられています。部屋には男衆に案内され、部屋の設備の説明、ちょっとびっくりしたのはテレビが部屋の床の間の横の地袋から出てきたことです。説明が終わるころに仲居さんが、ウエルカムスイーツのわらび餅とお茶を持ってきます。このわらび餅の何とも言えないやさしい甘さと適温で入れられた玉露のお茶は感動ものです。お風呂はさほど大きくはありませんが高野槙の湯舟です。夕食は、旬の食材を使った会席料理がいただけます。ここでもこの旅館のもてなしの素晴らしさが発揮されます。

部屋に監視カメラがあるのではないかと思うほど料理の出すタイミングが絶妙です。また、布団を引くときには、ベンツ座椅子と呼ばれている座椅子がある書き物机でお茶と俵型の和三盆を食べている間に引かれます。朝食は、和食、洋食を選べます。和食は、湯豆腐が中心で、焼き魚は５種類から選べます。洋食のパンは絶品だと言われています。会計をしている間に車は、玄関先に到着します。宿泊したのは３月でしたので玄関に並べられた靴を履くとなんと丁度いい温度に暖められていました。それぞれ部屋のしつらえや見える庭の風景が違う全18室、古いけど手入れの行き届いたセンスの良い調度品、掃除が行き届いた部屋、控えめだけどそこかしこに心配りを感じさせられる贅沢な宿です。ちなみに俵屋の石けんがお土産として有名です。一度泊まってみてはいかがですか。

［ゲストスピーチ］

■引率の講師　ＭＡＮＡＢＩ外語学院
森　光栄（もり みつえ）様ご挨拶

本日は上田ロータリークラブ様の例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。先日上田市文化会館で開催された第18回ＭＡＮＡＢＩ祭においては、ご後援並びに賞状を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。当日は、土屋市長にはご講評を、上田冷蔵株式会社の桑原様にはスピーチコンテストの審査委員長をお引き受けいただきました。上田ロータリークラブ幹事・櫻井様には、最優秀賞を授与していただきました。重ねて感謝申し上げます。

また、上田ロータリークラブの皆様には、当日お越しいただきありがとうございました。私はＭＡＮＡＢＩ外語学院に勤めて５年になります。日本語学校では、初級クラスを担当しています。ほかに、一般の企業も担当し、現場に赴き、日本語の授業をおこないました。留学生ではなく、現場で働いている皆さんとの授業は、特別な経験になりました。

今回のＭＡＮＡＢＩ祭は３年ぶりの有観客での開催となりました。一般のお客様に、学生の学習成果を見ていただける場が戻ってきたことを嬉しく思います。また、ＭＡＮＡＢＩ

祭準備に関わった学生、スピーチコンテストの発表者には特別な経験になったと思います。ご協力ありがとうございました。

今回は、スピーチコンテストの他に、初めてオープニングムービーを上映いたしました。また、オープニングムービーとクイズでは、学生は制作・編集・撮影など、クラスに関係なく協力し、一生懸命作りました。初めての試みで至らなかった面もあったかと思いますが、これからもよりよいものを作り上げていくために努力を続けてまいりますので、今後ともご後援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

学生はコロナの規制で、マスクで友達の顔が目元しか分からないまま３年が過ぎました。卒業まで、素顔を見たことが無い友達がいる、そんなことがあるかもしれません。その規制も５月には緩和され、インフルエンザと同等の扱いになります。２類の扱いになったからといって、油断をしないように予防対策を心がけてまいります。入国規制も緩和され、留学生の数もこれから増えると思います。留学生の希望を叶えられるように努力してまいります。

本年はＭＡＮＡＢＩ祭スピーチコンテストに６名が出場しました。本日は、最優秀賞と優秀賞を受賞した２名を連れてまいりました。この後スピーチを披露させていただきます。日本での体験と学習の成果をお聞きください。

よろしくお願いいたします。

■ＭＡＮＡＢＩ外語学院　許 匯達（キョ カイタツ）様

2022年７月来日、中国出身

ＭＡＮＡＢＩ祭優秀賞「税示を直して」

皆さん、こんにちは。

私たちは皆その国の政府に税金を納めています。政府は人々からもらった税金を使って、国が順調に動くために道路、学校、警察署などの公共施設を作り、運営しています。今日はその税金の一種、消費税の話をしたいと思います。

日本で住み始めたころ、買い物をする時、よく税込価格に気付かないまま、目立つ税抜金額だけを見て物を籠に入れました。いざ会計したら、何故かいつも少し計算より多くなっています。でも店員さんに聞いたら迷惑をかけるかもと思い、支払いが済んで、「また予算オーバーか！」と自分で反省を重ねました。

今は日本に住んで、もう半年ぐらいになります。いまでも買い物する時はまず一番大きい赤い文字で表示された金額に目が行きます。「むっ！安い！これは買得！」と思う瞬間、「あれ？」と、横の黒く小さい文字で表示されている価格が目に入るのです。「え！なんで～！安くないじゃん～！」と惑わされることがよくありますね。その度に今にも枯れ果てそうな自分の財布の薄さを実感します。このような体験をしているのは自分だけではないと信じたい、と言いたいところですが、どうやら値段を見ずに買い物する人も多いらしく、やはり私だけですかね。（泣）

調べたところ、日本のように税抜き価格と税込み価格を一緒に示す国は多くありません。中国では、税金を納めていると感じられるのはせいぜい給料をもらうときです。会社から、もらった給料は、既に税金が引かれた、と記載してあります。買い物する時は税込み金額しかないですね。私の感じる違和感もその違いからくるのかもしれません。

ここまで聞いて、皆さんは私が税抜き価格と税込み価格の両方を示すことに反対している、と思われるかもしれませんね。しかし、私は、やはり日本のように、ちゃんと消費税は示した方がいいと思っているのです。

もともとこれは一種の告知義務です。テレビやネットですでに告知したとしても、それを見ない人も多くいると思います。買い物する時に知らせるのはやはり必要だと思います。また税金を示すことから、人々が買い物をする時、自分はちゃんと義務を果たしているし、他人と自分がより良い生活を送るための金を払っているという意識を持たせることができると思います。例えそのような考えがなくとも、人々に、「自分は政府に生活や環境がよくなるよう、金を払ってるよ」と言う種を無意識でも植え付けることができるかもしれません。自分は社会の一員と言う認識を深めることができると思います。

ですが、やはり安く見せるため、違う色を使い、大きさも変えて、税抜き価格と税込み価格を表示するのはさすがにもうやめていただきたい、とわたくしは思っています。

ご清聴ありがとうございました。

■MANABI外語学院　NYEIN SU HAN（ネイン スー ハン）様

ＭＡＮＡＢＩ祭最優秀賞

「消火栓マンホール」

皆さんは、学校や仕事へ行くときに道を歩いていて、何か気づいたことがありますか？今日は、私が日本の道で気づいたことについてお話しします。

私が日本に来てから１週間たった時、授業で「日本っぽいもの」を探すフィールドワークがありました。日本っぽいものを探して、その写真をとって、あとで発表するという授業です。日本っぽいものを探しながら先生や友達と一緒に駅まで歩いて行きました。その途中で私は、道にあるものがたくさんあることに気が付きました。それはマンホールです。すべての道てアたくさんのマンホールを見ました。その中で消防車の形のマンホールカバーについて、先生に聞いてみると、先生が説明してくれました。消火栓マンホールと言って、火事が起こったときに火を消すための水を供給するように作られているということです。そのマンホールには「消火栓」と書いてありました。「消火栓」の意味は「消」は消す、「火」は燃える火、そして「栓」は穴や器の口などをふさぐもの、開けたり閉めたりするという意味です。日本の街には消火栓マンホールが100メートルから200メートルごとにあります。そうすることて火事がどこで起こっても、すぐに水を出せるようになっています。たくさんありますから、皆さんも探してみてください。街のあちらこちらにあるでしょう。

私の国では、火事を適切に処理できないために、毎年多くの損失が発生しています。消防車が現場に到着しても、水不足で消火できなかったという事例もあります。私は日本の消火栓マンホールのことを知ったとき、「私の国にも

このシステムがあるととても便利になるな」と思いました。私は日本に留学したあと、約５年間は働くつもりです。そのあとは国へ帰ります。帰国したら、日本で見た消火栓マンホールのようなプロジェクトを自分の国でも実際にできるようにしたいと考えています。私には国家開発委員会にたくさんの知り合いがいます。自分の国で消火栓マンホールを要求して、自分の国で消火栓マンホ ールを実際に普及させるつもりです。そうすることでこれまで以上に国を火事の危険から守りたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

[幹事報告] 櫻井雅文　幹事

１．地区事務所
「第21回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
メルボルン国際大会のご案内と登録のお願い
2004-2005年パストガバナー度　室賀明様　訃報
２．上田西ＲＣ　「脊髄バンク登録推進シンポジウム」
ＵＣＶ放映のお知らせとご視聴のお願い
３．「小さな親切」運動本部　小さな親切　春号
４．豊かな環境づくり上小地域会議
信州豊かな環境づくり県民会議会報について（送付）
５．会報恵送　丸子ＲＣ　上田東ＲＣ

[ニコニコＢＯＸ] 宮川　泰　副委員長

飯島幸宏さん　石井懋人さん　伊藤典夫さん　内河利夫さん　小幡晃大さん　上島孝雄さん　北村修一さん　窪田秀徳さん　桑原茂実さん　小山宏幸さん　斉藤達也さん　酒巻弘さん　櫻井雅文さん　滋野眞さん　清水一郎さん　関啓治さん　関勇治さん　髙橋鼓さん　滝沢秀一さん　田中克明さん　田中健一さん　田邉利江子さん　土屋勝浩さん　土屋陽一さん　布施修一郎さん　矢島康夫さん　柳澤日出男さん　柳澤雄次郎さん　横沢泰男さん

本日喜投額　29名　￥　47,000
累　計　￥1,288,500

[例会の記録]
司会：小山宏幸　委員長
斉唱：ロータリーソング「それでこそロータリー」
●会長挨拶　●幹事報告
●ゲストスピーチ　ＭＡＮＡＢＩ外語学院
引率の講師ご挨拶　森　光栄（もり みつえ）様
許　匯達（キョ カイタツ）様
NYEIN SU HAN（ネイン スー ハン）様

[ラッキー賞] 小幡晃大副会長

伊藤典夫さん（滋野眞さんより、雪中梅）
窪田秀徳さん
（米津仁志さんより、沖縄の泡盛入りチョコ）
矢島康夫さん（田邉利江子さんより、バレンタインチョコ）
上島孝雄さん（田邉利江子さんより、バレンタインチョコ）

[出席報告] 小山宏幸　会場・出席委員長

	本日	前々回（1/30）
会　員　数	57	57
出席ベース	55	54
出席者数	41 コロナ欠席2	43
出席免除(b) （ ）内は出席者数	6(4)	6(3)
出席免除(a)	0	0
メークアップ （ ）内は Make up 後		1(44) コロナ欠席2
出　席　率	78.18	85.19

[出前講座] 職業奉仕委員会　酒井喜雄　委員長

２月17日㈮、MANABI外語学院で行われました。学生からの質問も多く、大変好評でした。

◆講師：小林 浩太郎さん
◆講座題名：「サムライと武士道」

[本日のランチ]
●ミックスフライ（豚カツ・海老・帆立）
●鰆（さわら）漬け焼き　●きんぴらごぼう、くわい
●生ハムサラダ　●ご飯　●味噌汁（わかめ・豆腐）

[次回例会予定]
３月６日㈪　慶祝・会員卓話　北村修一さん

（２月27日発行）
【会報担当】酒巻　弘　委員長

ＲＩ第2600地区　東信第一・第二グループ合同

2022-2023年度　ＩＭ・会員セミナー

2023年2月18日㈯
会場：上田東急ＲＥＩホテル

ホスト　東信第一グループ　軽井沢ロータリークラブ・東信第二グループ　丸子ロータリークラブ

～プログラム～

13：00　開会式　（司会 丸子ＲＣ　河野正美）
- **開会点鍾**
  東信第二グループガバナー補佐　佐藤重喜
- **開会の言葉**
  ＩＭ・会員セミナー実行委員長　小宮山陽一
- **国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」**
  ソングリーダー　佐藤恵太
- **ガバナー補佐挨拶**
  東信第二グループガバナー補佐　佐藤重喜
- **パストガバナーご挨拶**
  ＲＩ第 2600 地区パストガバナー　原　拓男

13：30　会員セミナー
- **講師**　ＲＩ第 2600 地区パストガバナー　伊藤雅基
- **演題**　「ポリオ根絶に向けて」

15：00　ＩＭ基調講演
- **講師**　しなの鉄道　専務取締役
  信州大学特任教授・長野大学客員教授
  岡田忠夫氏
- **演題**　「地方鉄道は、果たして生き残れるのか
  ～しなの鉄道の現状と課題から～」

16：20　閉会点鍾
東信第二グループガバナー補佐　佐藤重喜

16：30　懇親会
- **開会の言葉**
  東信第一グループガバナー補佐　大工原　巧
- **次期ガバナー補佐紹介**
  軽井沢ロータリークラブ幹事　佐藤　学
- **乾杯**
  ＲＩ第 2600 地区パストガバナー　原　拓男

18：00　ロータリーソング「手に手繋いで」
- **閉会の言葉**
  丸子ロータリークラブ会長　宮本伸司

会員セミナー　　講師　伊藤雅基

「ポリオ根絶に向けて」

ポリオは主に 5 歳未満の小児が罹る疾患です。感染者 200 人のうち 1 人に不可逆性の麻痺が起こりますが、ワクチンで予防が可能になります。ワクチン接種は毎年の新生児にすべての国で行われています。1988 年には 35 万人いたと推計されるポリオの野生株由来の患者は 99％以上減少し、2022 年 11 月には報告者数が 30 人になりました。ポリオの根絶は私たちの子や孫をポリオから守る活動にほかなりません。ポリオ根絶は「もう少し」ですが、世界では新生児増加もみれら、今はワクチン接種の資金が最も必要な時です。2026 年根絶宣言にむけて、寄付や活動のご協力をよろしくお願いします。

ＩＭ　基調講演　　講師　岡田忠夫 氏

「地方鉄道は、果たして生き残れるのか
～しなの鉄道の現状と課題から～」

しなの鉄道の輸送実績は、通勤が 3 割、通学が 4 割、定期外 3 割で、高校生の通学がメインです。そして高校生の約 6 割が親御さんが学校まで送り迎えしている状況です。ファン層を広げるために、観光レストラン列車「ろくもん」･観光快速「軽井沢リゾート」･新型車両へのクラウドファンディング導入・駅舎の利活用・利用促進・貸客混載など新たな取組みをしております。鉄道会社ではありますが、住民の足だけでなく、環境・文化・教育・福祉・高校生とのコラボなど多面的に評価をしてほしいという願いであります。

第２回 I.D.M が開催されました

２月９日㈭ 京やにて第２回 I.D.M が開催されました。
14 名（入会３年未満９名）が参加し、
美味しいふぐを食べながら、楽しい勉強会となりました。

次回、第３回 I.D.M は「うなぎの回（会）」５月 15 日開催予定です。